

Stripe コミュニティの皆様

2024 年、Stripe を利用したビジネスの総決済額は前年比 38% 増となる 1.4 兆ドル (約 210 兆円) を超えました。これは、世界の GDP の約 1.3% に相当します。この急成長は、製品に機械学習と人工知能 (AI) を組み込む長期的な投資が実を結んだ結果です。これらの投資が、既存のユーザー企業の収益を増加させ、より多くの企業が Stripe に切り替えることを促し、新規で利用する企業のこれまでにない速さでの大規模な成長を支援しています。この点については後ほど詳しく説明します。将来の成長率には変動が予想されます (2024 年は特別に好調な年でした) が、Stripe のインターネット経済の長期的なトレンドへの期待はこれまでと変わりません。

Stripe のキャッシュフローは好調な伸びを記録しており、2025 年以降もこの傾向が続くと見込んでいます。持続可能な利益は、収益の多くを研究開発に投資することを可能にします。過去 6 年間、Stripe は競合他社よりもはるかに多く研究開発へ投資してきました。これは、ステーブルコインや AI などその他の要素が市場を変革していく今後の数年間の中で、特に重要になると考えています。これまでの Stripe の成長は、プログラム可能な金融サービスに対する強い市場の需要を示しています。その変革はまだ始まったばかりです。

Stripe Billing は、こうした投資が実を結んだ例です。昨年、Billing は [Forrester](#) と [Gartner](#) によって、その実力と成熟度を認められ、市場のリーダーとして位置づけられました。[2023 年度の年次報告書で予測したとおり](#)、Billing を中核としたソリューションの収益・財務オートメーション (RFA) は、年間 5 億ドル以上の収益を達成しました。Billing は 30 万以上の企業に利用され、約 2 億件のサブスクリプションを管理し、AI 時代の収益エンジンとして台頭しています。

Stripe を利用する企業は、業界トップの大企業 (Fortune 100 企業の半数が Stripe を利用) から急成長中の企業 (Forbes Cloud 100 の企業の 80%、そして 2024 年 Forbes 注目すべき AI 企業 50 社の 78% ¹)、さらに新たに設立された企業 (デラウェア州の新設企業の 6 社に 1 社は Stripe Atlas を利用して法人化) まで、経済構造のあらゆる分野に広がっています。規模を問わず、Stripe ユーザーには重要な特徴があります。それは圧倒的な成長です。総じて、Stripe ユーザーの収益は、S&P 500 のすべての企業の収益よりも 7 倍速く成長しています。

¹ 注目すべき AI 企業 50 社のうち、オンラインで製品を販売している全社が Stripe を利用しています。11 社はまだ利用していません。

創造的破壊と再構築

米国の企業セクターは、発明のゆりかごであると同時に、かつて将来を期待された多くの企業の墓場でもあります。1957年にS&P 500が初めて算出されたときの500社のうち、現在も残るのは53社のみです（その53社の半数以上がStripeユーザーです）。

1957年当時、企業はこの指数に61年間留まることが予想されていました。1980年の平均は36年でした。現在、それは20年未満です。² 永続するビジネスはますます稀になっています。

この傾向に逆らい、近代化を図る多くの老舗がStripeを利用しています。ここでは、何世紀も続く組織がStripeをどのように活用しているかをご紹介します。

- [オックスフォード大学](#) (1096年設立)³ は、学生からの支払いをオンラインで受け付けています。学生はApple PayやLinkを使って本を購入したり、ボートクラブの会費を払ったりすることができます。
- [イングランド国教会](#) (1534年設立) は、オンラインで献金を集め、イギリス全土の16,000以上の教会に資金を自動化により提供しています。
- [ゲーリック体育協会](#) (1884年設立) は、世界中で60万人以上のメンバーを持つ2,200のクラブをデジタル化しました。
- [ザ・ハーシー・カンパニー](#) (1894年設立) は、スイーツファンがキスチョコやリースなどの全商品をオンラインでまとめ買いできるようにしました。
- [ペプシ](#) (1898年設立) は、レストランや食料品店などの法人顧客向けに、ゲータレード、ソーダストリーム、ロックスターエナジー、レイズ、ドリトスなどのペプシブランドの在庫を自動的に補充できるようにしました。
- [Comcast](#) (1963年設立) は、TV広告予約プロセス全体を自動化しました。[Universal Ads](#) を使って、Facebookのように、誰でもNBCユニバーサルやFoxでTVスポットを購入し放送することができます。
- [NVIDIA](#) (1993年設立) は、開発者がセルフサービスでGPUを購入できるようにし、計算能力をクラウドサービスとしても提供しています。
- [Perplexity](#) (2022年設立) は、月間5億件のクエリを処理するAI検索エンジンで、Stripeを利用して対人間の商取引から[機械商取引](#)への移行を進めています。

² Innosightが[開発した](#)「2021 Corporate Longevity Forecast」に基づいており、年率を外挿しています。

³ オックスフォード大学は多くの研究分野で卓越しているにもかかわらず、大学がいつ設立されたかを正確に特定することができた人はいません。最も古い教育の証拠は1096年まで遡ります。

多くの企業が Stripe を利用してビジネスモデルを革新しています。既存の事業活動からの収益を増やすことを目指している企業もあり、めざましい結果を残しています。昨年の印象的な例としては次のようなものがあります。

- 米レンタカー大手の [Hertz](#) は 2024 年に決済を Stripe に移行し、オンライン決済のオーソリ成功率が 4% 向上しました。
- 世界最大のカーシェアリングマーケットプレイスの [Turo](#) は、Stripe の決済最適化ソリューションを活用することで、年間で 1 億 1,400 万ドルの追加収益 (4.7% 増) となりました。
- [Intercom](#) は、Stripe Billing への移行後、コンバージョン率を 2.1% 向上させ、開発時間を大幅に節約しました。
- [Forbes](#) は Stripe を導入してサブスクリプション支払いを管理し、わずか 6 カ月で収益が 23% 増加しました。
- [News Corp Australia](#) (Sky News Australia の親会社) では、オーソリ成功率が 5% 向上しました。これにより、意図せずに離脱してしまう可能性のあった 1 万人以上の読者を維持できました。

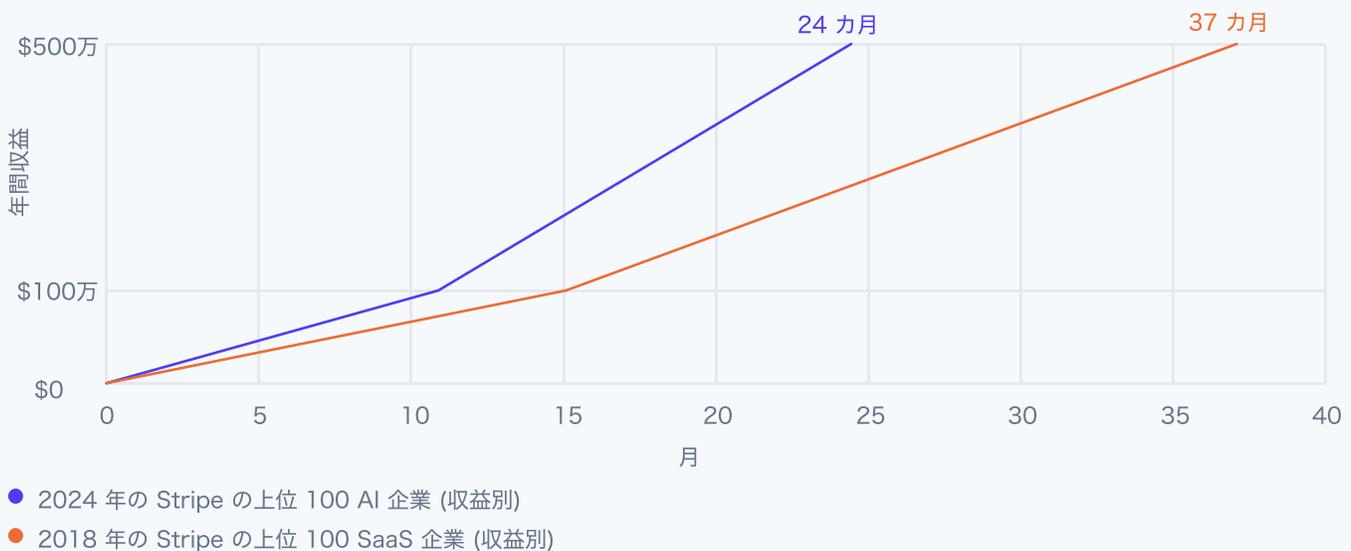
これらの改善は、Stripe データネットワークの規模によるものです。経済規模のデータセットを基に、決済フローの各部分を最適化する機械学習モデルを継続的に改善しています。その結果、最適化の効果は大きく、Stripe ユーザーの売上高にも明確に表れています。Stripe に移行することで、企業は収益性を向上させることができます。

また、既存企業が Stripe を選ぶ理由として、急速に変化する決済情勢があげられます。企業は、新たな決済手段やビジネスモデルの急増、不正行為の巧妙化、消費者の要求水準の向上、AI による商取引体験の変革に適応する必要があります。Stripe ユーザーは、レガシーの決済プラットフォームに頼っていると競争に取り残されるリスクがあることを認識しています。

AI 経済圏

Stripe における AI の活用が飛躍的に増えています。Stripe は、[OpenAI](#)、[Anthropic](#)、[Suno](#)、[Perplexity](#)、[Midjourney](#)、[Cognition](#)、[ElevenLabs](#)、[LangChain](#)、[Pinecone](#)、[Mistral](#)、[Cohere](#)、[Sierra](#)、[Decagon](#)、[Invideo](#) などの急成長中の企業と提携しています。他にもまだ無名の企業が数多くあります (いつ有名になってもおかしくありません)。2024 年のデータによれば、これらのスタートアップは記録的な速さで事業を構築しています。

年間収益目標達成までの期間の中央値



出典: Stripe データ

コードエディタの [Cursor](#) は、わずか 3 年で 1 億ドル以上の年間経常収益 (ARR) を突破しました。[Lovable](#) は 3 カ月で ARR 1,700 万ドルに到達、[Bolt](#) はわずか 2 カ月で ARR 2,000 万ドルに達し、[Qodo](#) はソフトウェアのアイデアを実用的なアプリケーションに変える障壁を大幅に下げています。

SaaS がまず横に展開し、その後に縦方向に進化したのと同様に (Salesforce から Toast へ)、AI の分野でも同様のダイナミックな動きが見られます。ChatGPT から始まり、今では業界特化型のツールが急増しています。これらのスタートアップを「LLM ラッパー」と呼ぶ人もいますが、その見方は本質を捉えていません。経済学における生産性関数、「Oリング理論」によると、相互依存的なタスクを含むプロセスにおいて、システム全体の生産性や成果は、最も効率の悪いコンポーネントによって制限されます。これは単にコストの面だけでなく、システム全体の成功に影響を与えます。同様に、これらの新しい業界特化型 AI ツールは、各業界が大規模言語モデル (LLM) の経済的メリットを得ることを可能にし、文脈理解、データ、そしてワークフローとの統合が、長期的な価値を生み出すと考えられます。

Abridge、Nabla、および DeepScribe は医療と患者ケアを再定義し、Studeo は不動産ビジネスのマーケティング方法を変革しています。建築家は SketchPro を使ってシンプルなテキストプロンプトでデザインを即座にレンダリングし、レストランは Slang.ai を利用して電話予約を受け、プロパティマネージャーは HostAI でカスタマーサポートを統合しています。また、AI 法律アシスタントを提供する Harvey は、Fortune 500 の多くの企業で利用されており、2024 年には収益が 4 倍になりました。

AI はオンライン商取引の基本的な形態にも変革をもたらします。これまでの決済フローは人が利用することを前提に最適化されてきましたが、今では AI エージェントにも同様の最適化が行われています。昨年 11 月に発表された Agent SDK はそのひとつです。また、Stripe Issuing で発行されたバーチャルカードを使ってエージェントが支出を簡単に管理できるようにし、プログラムで承認を行うことでエージェントが購入内容を限定できるようにしています (ご安心ください、支出管理機能が内蔵されているので、家族のクレジットカードで「T-1000」が爆買いすることはありません)。

Stripe のエージェントツールキットは、スタートアップが新しい種類の自律型アプリを開発する中で、毎週何千回も開発者によってダウンロードされています。一例として、ElevenLabs はこのツールキットを活用して音声エージェントが自動でサブスクリプションや払い戻しを管理できるようにし、Perplexity と Payman は Stripe の AI エージェントを利用して新たな決済手段を開発しています。

このように、Stripe は経済の次章に貢献できるよう、万全の体制を整えています。昨年、700 社を超える AI エージェントスタートアップが Stripe を利用して設立されており、2025 年にはさらなる増加が予想されます。

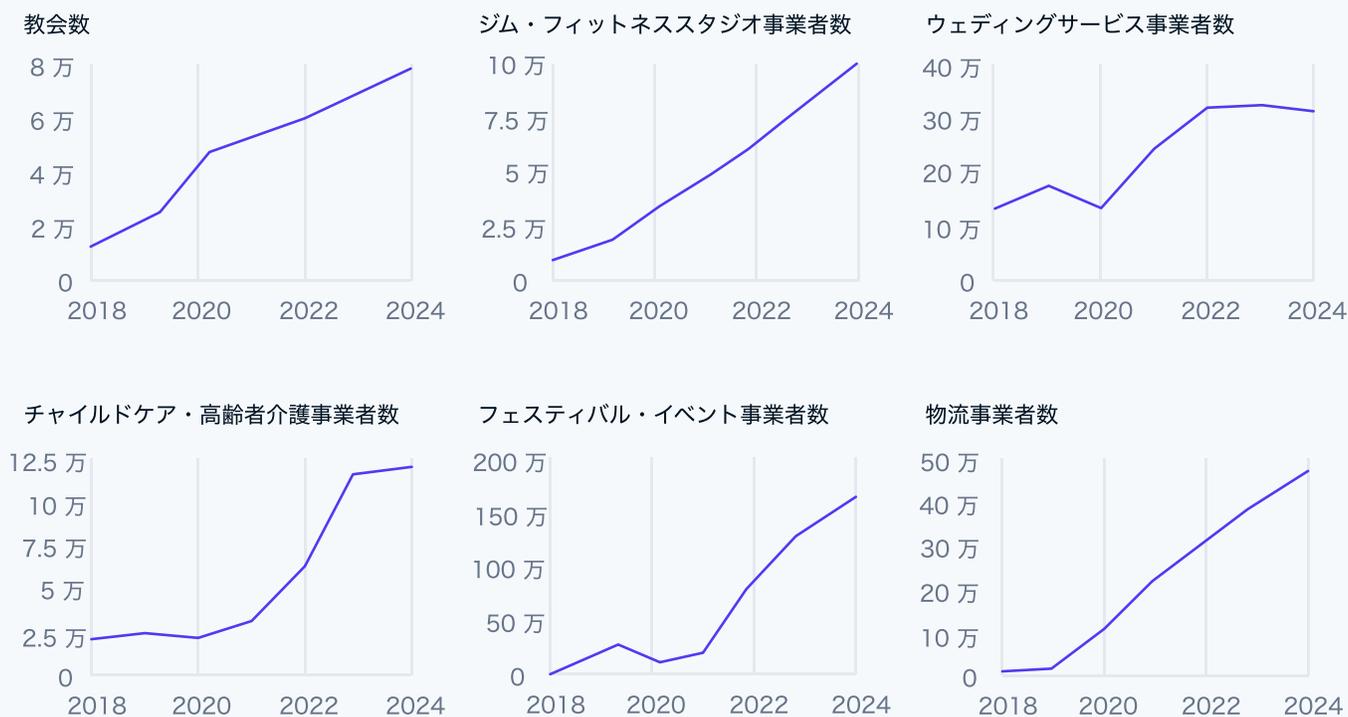
バーティカル SaaS: 中小企業の成長促進ツール

2005 年から 2017 年の間、米国では独立系ピザ屋の数が減少し、業界のフランチャイズ化が進みました。しかし、2017 年にその傾向が反転し、2023 年には米国で記録的な数の独立系ピザ屋が存在しています。

この変化には、「バーティカル SaaS」の台頭が少なからず貢献していると考えています。たとえば、Slice のようなピザ屋のニーズに特化したプラットフォームでは、ロゴ、ウェブサイト、支払いシステム、注文システム、マーケティングツールキット、ブランド入りのボックスなど、ピザ屋を運営するために必要なすべてを (ピザ窯と完璧なソースを除いて) 開業者は使うことができます。これにより、独立性を保ちながら、フランチャイズに相当する規模の経済のメリットを享受できるのです。

米国では、中小企業の約 60% が、事業運営を効率化するためにバーティカル SaaS プラットフォームを利用しています。樹木医は [SingleOps](#)、レッカー会社は [Traxero](#) (レッカー業界のポッドキャストも提供)、酒屋は [Transformity](#) の AI による在庫管理を活用しています。メディカルSPAを開業するには、[Moxie](#) で 30 日で可能です。独立系法律事務所は [Clio](#)、プール清掃業者は [Skimmer](#)、教会は [Planning Center](#)、[Tithe.ly](#)、[Subsplash](#)、または [Pushpay](#)、シナゴグは [Shulware](#)、トラックディーラーは [Procede](#)、そして葬儀場は [Meadow Memorials](#) や [Tribute Technology](#) を使用しています。

バーティカル SaaS 採用の中小企業の Stripe ユーザー



出典: Stripe データ

現在、世界で 14,000 以上のバーティカル SaaS プラットフォームが、顧客に決済サービスを提供するために Stripe を利用しています。ほぼすべての経済セクターにおいて、独立系ビジネスがソフトウェアプラットフォームを活用して大幅な成長を遂げているのが見受けられます。米国では、Stripe 上でバーティカル SaaS プラットフォームを利用する中小企業の 6.3% が、初年度に 100 万ドルの総収益を上げており、ある比較対象セットよりも約 60% 多い結果となっています。

米国 GDP の 43% を占める中小企業には、潜在力があります。これらの企業の 77% が、成長資本を得るのが困難だと考えています。そのような場合は、バーティカル SaaS を Stripe Capital と組み合わせるだけでご利用いただければと思います。昨年、[Jobber](#) や [Housecall Pro](#) などのプラットフォームを利用する多くの独立系企業がそれらにログインすると、成長資本を提供するオファーが表示されました。融資は 48 時間以内に実行され、売上の一部で返済されます。長い申込書を記入する必要も、大量の PDF を印刷してから銀行に行く必要もなく、ビジネスを理解できない引受人から否認されることもありません。借り入れをした企業の大半がこのローンを成長投資に利用しており、この方法で資金を得た企業の 98% が再度利用すると答えています。

Stripe は、金融サービスを越えてバーティカル SaaS に多大な可能性を見出しています。この報告書の前半で触れたように、バーティカル AI の台頭により、バーティカル SaaS 企業が主役となっているのは驚くべきことではありません。Jobber Copilot はデータを分析し、マーケティングキャンペーンを準備し、住宅サービス業のために顧客からの電話に自動で応答します。Practice Better は医療従事者がより効率的にメモを取って患者に集中できるようにし、Fundraise Up は慈善団体に AI を提供してより多くの寄付が集まるように支援しています。過去においては、中小企業が技術革新のメリットを得るまでに長い年月がかかりましたが、バーティカル SaaS は AI を中小企業の経済にすぐに取り入れています。

バーティカル SaaS は米国で始まり、最も成熟していますが、今やグローバルな現象になりつつあります。オーストラリアの中小企業の 4 分の 1 以上がバーティカル SaaS を利用しており、イギリスでも 5 分の 1 近くが利用しています。同様に、シンガポール (14%)、フランス (8%)、ドイツ (5%) などの市場においても導入が急速に進んでいます。オーストラリアの ServiceM8 と Ignition (それぞれ職人と専門サービス向け)、ドイツの allO (レストラン向け)、スペインの Playtomic とフランスの Anybuddy (スポーツクラブ向け)、シンガポールの Canterly (乗馬管理向け) などのプラットフォームが成功を収めています。

中小企業の成功はどの国でも期待されていますが、経済学の研究では、大企業のほうが技術導入が早いことがわかっています。バーティカル SaaS は、中小企業がソフトウェア、インターネット、AI をフル活用するためのものです。この理由から、バーティカル SaaS プラットフォームが成長する基礎となる、インターネットネイティブでプログラム可能な金融サービスが極めて重要となります。

組織的な不正利用との戦い

不正利用は、一般に想像される以上に世界経済に大きな影響を与えています。ある調査では、不正利用による損失が典型的なオンラインビジネスの収益の 3% を占めることがわかっています。現在では、不正行為者は組織的に活動しており、エンジニア、マネージャー、データアナリストのチームを構成しています (人事部門の有無は確認できていません。ご存知の方がいれば教えてください)。不正行為者は通常、企業の不正対策チームがオフラインになる時間帯を狙うため、不正利用は土曜日、日曜日、月曜日に多発します。ただし、不正行為者の勤務スケジュールに起因するような兆候も見られます。たとえば、不正行為者は昼休みをきちんと取ります。

ビジネスを安全に保つための最も効果的な手段は、Stripe のレピュテーションネットワークです。年間 1.4 兆ドル相当の決済データに基づき、それぞれの決済が次の決済をより安全にし、大きな勢いで回り続ける好循環を生み出しています。Stripe Radar は、クレジットカードだけでなく、メールアドレス、IP アドレス、電話番号、配送先住所、デバイスなど多くの詳細情報について信頼性スコアを算出します。この信頼性によって、Stripe は期待される行動と不審な行動を正確に区別することができます。

そのためには、規模が重要となります。クレジットカードが決済に使用される場合、92% 以上の確率で同じカードが以前に Stripe で使われています。これにより、その取引を過去の行動と比較することができます。たとえば、新しいメールアドレスでカードが使用されているのを検出した場合、そのメールアドレスの変更が不審とみなされます (不正利用の可能性が 60% 高まります)。

あまり目立たないパターンも見逃さないよう注意が必要です。Stripe のモデルは、配送先住所がどの貨物輸送業者に属しているのかを受動的に学習します。たとえば、特定の住所に多くの異なる購入者がいたり、請求先住所が配送先住所から離れていたりする場合などの情報を考慮し、評価をします (引越しをされる人々の商取引を支援しつつ、企業を不正利用から守っています)。ひとつのデータポイントで決定的でなくても、数千のデータポイントを組み合わせると正確な全体像が見えてきます。

不正利用は対抗的行為であり、不正行為者は常にその手法を洗練させています。昨年、カードテスターがカードの詳細を推測する方法から、オンラインカードスキミングに移行する動きがありました (「カードテスト」は有効なカード情報を不正に特定しようとする試み)。犯罪者はクレジットカード番号を盗むために、人目を引く偽のウェブサイトのリンクをソーシャルメディアに投稿します。こうして不正に入手されたカード情報のリストが売買され、実際にテストされます。この行為を検出することは簡単ではありません。特定のビジネスにおける支払い件数の急増を監視すればよいと思うかもしれませんが、これは本物の期間限定セールや新製品の発売と容易に混同されてしまいます。誤って介入するには最悪のタイミングです。Stripe のカウンターインテリジェンスチームは、インターネットの怪しげなチャットグループに潜入して漏洩した認証情報を発見し、Stripe 上でフラグを立てることもありますが、これは手法のひとつに過ぎません。

大規模言語モデル (LLM) は主に変化の緩やかな知識を扱う一方で (たとえば、Claude に物理法則について質問してもその答えは変わらない)、不正利用のパターンは固定的ではありません。不正行為者は、対策を講じられると即座に手口を変えて適応してしまいます。そのため、Stripe のモデルはリアルタイム対応が可能で、過去のデータを活用し、将来の意思決定を改善できるようにしています。Stripe Radar の不正検出モデルが支払いに関して判断を下す際には、100 ミリ秒前に Stripe ネットワーク内で発生したイベントも考慮に入れています (このために構築したインフラの一部は[オープンソース化](#)されています)。

このような技術により、過去 2 年間で Stripe 上のカードテストを 80% 以上削減し、数十億件の不正利用からユーザーを守りました。不正行為者の皆さん、今後は昼休みの返上も覚悟してください。

Stripe 上のカードテスト成功率



ステーブルコイン: 金融サービスにおける室温超伝導

10月に、Stripeはステーブルコインのオーケストレーションプラットフォームである [Bridge](#) を買収しました。Bridgeは企業がステーブルコインに関わるほぼすべてを実行することを可能にし、ステーブルコインを基盤としたアプリケーションの展開やスケーリングを容易にします。[Scale AI](#) から世界最大の保有者である米国政府まで、さまざまな企業や組織が利用しています。

今日のステーブルコインの主要な用途は、実質的かつ現実世界での活動に即しています。企業のCFOは財務管理にステーブルコインを使用し、自国以外に住む人々は送金に利用します。不安定な通貨を持つ国の人々は信頼できる貯蓄手段として使用し、企業の決済チームがカード普及率が低い国の顧客を対象に、ステーブルコインを活用しています。一例として、[SpaceX](#) は Bridge を使ってアルゼンチンやナイジェリアなどで Starlink の売上からの資金を本国に送金しています。メキシコのネオバンク、[DolarApp](#) は、[Deel](#) のような給与提供者からの米ドル建ての給与を受け取るために Bridge を使用しています。[Airtm](#) は、Bridge を活用してラテンアメリカ全域の労働者に支払いを行っています。

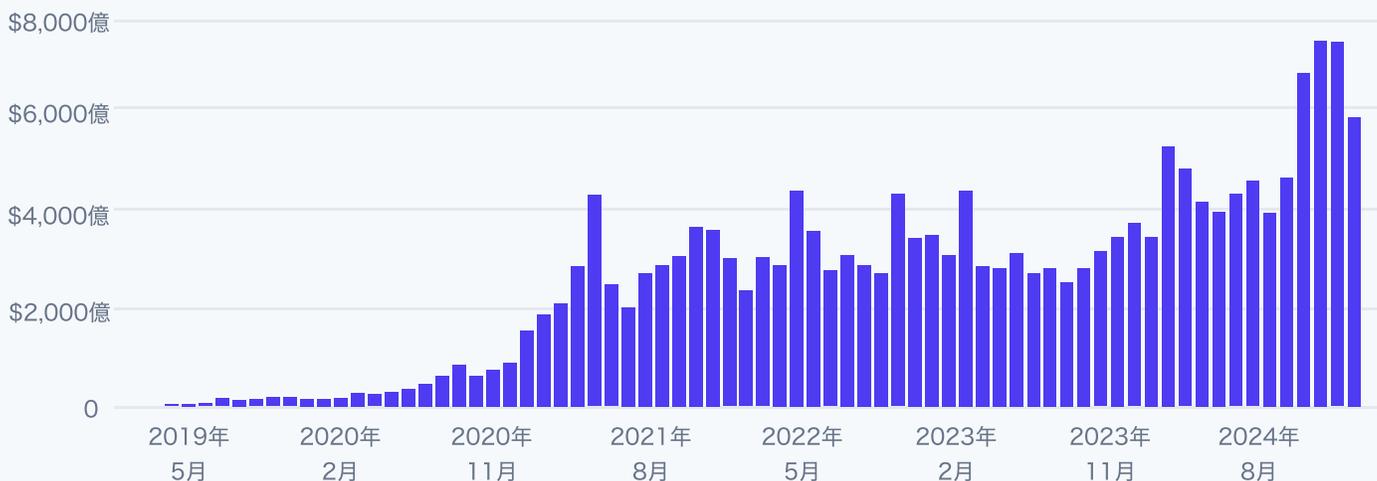
なぜステーブルコインは重要なのでしょうか？ お金の基本的な使いやすさが向上することで、経済はより繁栄します。硬貨から紙幣への移行、金本位制から法定通貨への移行、そして紙の金融商品から電子決済への移行を考えてみてください。ステーブルコインは「お金の樹」に新たに生まれた枝のようなものです。こうした変革は数世紀ごとに定期的に起こり、その影響は大きなものとなる傾向があります。

ステーブルコインには、現状に比べて4つの重要な特性があります。ステーブルコインは、お金の移動をより安くし、より速くします。また、分散型でオープンアクセスであるため、初日から世界中で利用可能であり、さらにプログラム可能です。これらの特性が、あらゆる興味深い事象のもとになります。

ステーブルコインが現在享受している速度とコストの利点は、暗号資産エコシステムにおける近年の進歩によるものです。2008年にビットコインホワイトペーパーによって暗号資産が発明されてから、分散型技術を既存の金融インフラと競争できるレベルにするためには、多くの研究と忍耐強いエンジニアリングが必要でした。ステーブルコインの普及のための基盤は最近になって整い、その結果として現在の爆発的な成長が可能になりました。ステーブルコインの取引量は、2023年第4四半期から2024年第4四半期の間に **2倍以上** 増加し、ステーブルコインウォレットの月間アクティブ数は現在 **4,000万** に達しています。

ステーブルコインの取引量

USDC, USDT, PYUSD, USDP, FDUSD



出典: Visa Onchain Analytics、調整済み取引量

暗号資産の経済は長い間、活気ある独自の慣習を持ちながらも、世界の他の地域への輸出がほとんどない孤立した環礁のような状態でした。NFT 取引でレバレッジを増やせるのトークン? 興味深い用途ですが、世界の商取引を革新するものではないでしょう。しかし、ステーブルコインは世界にとって非常に重要な輸出品です。

ステーブルコインについて考える際には、オイルダラーとユーロダラーという 2 つの比較が重要です。オイルダラーシステムとは、米国と湾岸諸国 (元々はサウジアラビアのみ) の間の合意を指し、国際的な石油購入を米ドル建てで行い、多くの収益を米国債に再投資する代わりに軍事および安全保障の保証を提供するというものです。これらの合意により、米ドルの需要が増加し、米国が低金利を維持し、米ドルは世界の主要な準備通貨としての地位を強化することができました。ステーブルコインの発行者も米国債を多く購入することで、米ドルの強みをさらに支える役割を果たします。

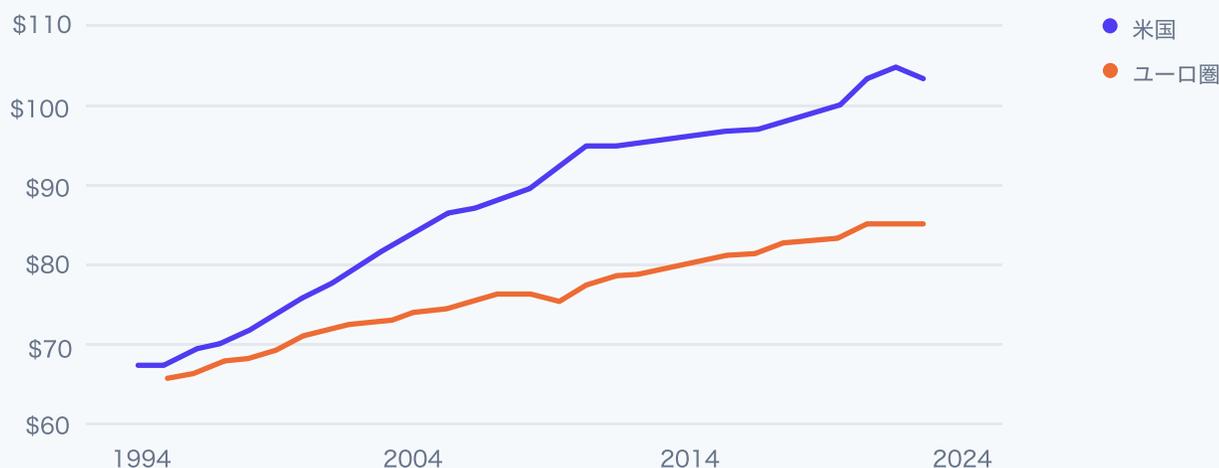
一方で、ユーロダラーシステムはドルへのアクセスが異なる比較対象となります。ユーロダラーとは、米国外の銀行における米ドルの保管システムを指します。この紛らわしい名称は、ヨーロッパの銀行がこの活動の最初の拠点だったことに由来しますが、現在では世界中で行われています。ユーロダラーは、ステーブルコインよりもかなり扱いにくいにもかかわらず、米国外の企業に好まれています。ユーロダラーのより使いやすく、アクセスしやすいバージョンとしてのステーブルコインが、より広範なグループに同様の利点をもたらすと予想されます。興味深い点として、米国での規制が不確実であるにもかかわらず、初期のステーブルコインの導入時には米ドルの人气が顕著で、ステーブルコイン残高の約 99% が米ドルベースであると推定されています。

マクロ経済的な影響はさておき、Stripe のプラットフォームはステーブルコインを活用するのに最適です。Stripe は既に世界最大手の企業と協議し、グローバル展開の迅速化や資金管理の簡素化につながるステーブルコイン戦略を立てる支援をしています。この分野でご検討中の事案がございましたら、ぜひお問い合わせください。

ヨーロッパの繁栄

この数カ月、マリオ・ドラギ氏が欧州委員会に提出した報告書により、ヨーロッパの経済的課題が議論的になっています。1990年には米国とヨーロッパの経済には同程度の生産性がありましたが、その後、著しい違いが現れました。現在、米国の労働時間あたりの生産性は104ドルであるのに対し、ヨーロッパでは85ドル程度で停滞しています。一般的な認識とは異なり、ヨーロッパ経済が弱体化しているのは、人々が長い昼休みを取ったり、8月を休暇にあてたりするからではありません⁴ (実際にヨーロッパの労働時間は増加しています)。ヨーロッパ経済が直面している課題は、労働時間あたりのアウトプットが減少していることによります。報告書でドラギ氏は、これをヨーロッパの「存亡をかけた課題」と述べました。

労働時間あたり実質 GDP



出典: OECD、2025年 (購買力平価、実質価格)。GDP 物価デフレーターを使用して2010年から2024年の価格に調整済み。

これらのマクロ経済指標は、Stripe を利用する起業家や高成長企業にどう関連しているのでしょうか？最近、Stripe は米国とヨーロッパの起業家を対象に調査を行いました。その結果は懸念すべきものとなりました。ヨーロッパの起業家の45%が、ヨーロッパのビジネス環境は悪化していると回答しています (これに対し、米国の起業家では15%のみ)。驚くべきことに、ヨーロッパの起業家において、自国を成長の機会と見なすよりも、北米をその機会と見なす可能性が2倍となりました。さらに、ヨーロッパの起業家の66%が、過去4年間のヨーロッパの技術関連の政策変更が役に立たなかったとしています (役立ったと回答したのは13%)。

⁴ EU の使い捨てプラスチックに関する指令の経済的影響の分析が待ち遠しいです。

一部の人々はヨーロッパ経済は失速し、その衰退は避けられないと言います。しかし、それを見過ごすわけにはいきません。私たちは誇りあるヨーロッパ人であり、Stripe はアイルランド (およびサンフランシスコ) に本社を構え、ヨーロッパ大陸の多くの企業にサービスを提供しています。この機会に、技術と金融サービスの交差点にいる Stripe の視点から、何点か述べたいと思います。

第一に、ヨーロッパではより広範で多様な資金調達的手段が必要とされていることをデータが示しています。米国では、企業向け融資の約 80% がノンバンクから提供されていますが、EU ではわずか 32% です。これが資本コストを上昇させ、結果としてヨーロッパ企業の投資率を低下させています (2019 年の IMF レポートを参照)。また、ヨーロッパのベンチャーキャピタル市場も米国に比べて遅れを取っています。米国では GDP の約 0.7% が高成長企業に投資されていますが、ヨーロッパではそれが 0.3% 未満です。この差の一因は、資金源の保守性です。たとえば、アメリカの大規模年金基金はベンチャーセクターの高リターンを見つけて成長を支援していますが、ヨーロッパの大規模資本はそうした動きに積極的ではありません。

大規模な資本市場改革は目を引くものではありませんが、ヨーロッパ経済にとって極めて有益だと考えています。その間にも、Stripe はできることを実行します。Stripe Capital はまだ小規模ですが、ヨーロッパ企業の成長を支援するためにサービスを拡充していきたいと考えています。

第二に、ヨーロッパには大規模な規制改革と簡素化が必要です。欧州委員会のウルズラ・フォン・デア・ライエン委員長は最近、「規制が複雑すぎる」、「行政手続きが煩雑すぎる」と指摘しました。このことを裏付ける具体例が、ドイツの起業家から最近投稿されています。

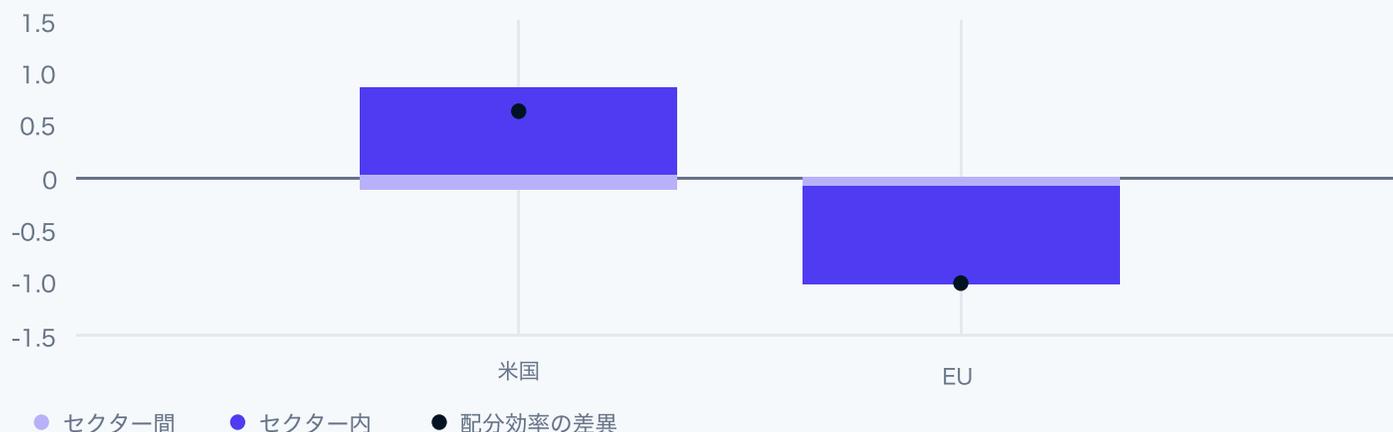
「私の以前の (ドイツ国外の) 会社はデラウェアで法人化され、数日で銀行口座を開設しました。資金調達では、私と投資家とのやり取りは DocuSign による電子署名と投資家からの資金の電信送金だけで済みました。ドイツの公証制度では、新会社の設立は非常に難しく、法人格の登記には 2~3 カ月かかります。物理的な署名の必要性をアメリカのエンジェル投資家に説明することは、資金調達を困難にしています。米国で事業を開業する場合に比べて、4~5 カ月も余計に貯蓄を切り崩す必要があります」

ヨーロッパで誰かが意図的に新しい企業の創設や成功を妨げる政策を採っているわけではないと思いますが、結果的にそうなっています。GDPR だけでも、ヨーロッパの小規模テクノロジー企業の利益を最大 12% 減少させたと推定されています。Cookie バナーは、その受諾にかかわらず悪影響を及ぼします。

第三に、ヨーロッパの労働規則や企業再編に関する制限により、環境への適応がより困難になっています。最近の IMF の調査によると、米国とヨーロッパの生産性には年 2.5% の差があります。これは、経済全体で個人と企業がどれだけ効果的に生産的な分野に注力しているかという配分効率の違いに起因します。この 2.5% の差は大きく、たとえば、1% と 3.5% の GDP 成長率の差は、20 年間で 22% と 100% になります。

配分効率の分解

配分効率が年間全要素生産性成長に寄与した割合、2000年～2019年（パーセント、分解モデル）



出典: IMF, World Economic Outlook, 2024年4月

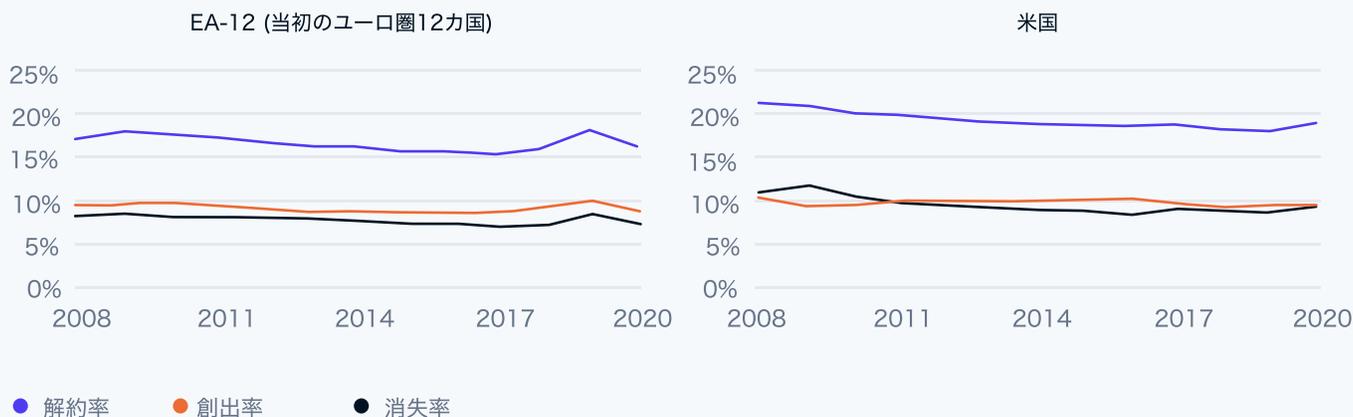
この配分効率のギャップは、「雇用のダイナミズム」（雇用の創出率と消失率を合計）に表れており、21世紀のヨーロッパでは減少しています。また、「ビジネスのダイナミズム」（ビジネスの創出率と消失率を合計）も米国に比べて継続的に遅れをとっています。この差が放置されると、さらに広がる可能性があります。次の10年間は、これまで以上に大きな技術的変動が予想され、ヨーロッパの企業と経済がこれにどれだけ迅速に対応できるかが、経済的成果を大きく左右するでしょう。

EUにおける雇用のダイナミズム



出典: 欧州国際政治経済センター (ECIPE)

ビジネスのダイナミズム



出典: OECD

ヨーロッパは、これまで存亡に関わる危機を克服してきた実績があります。Stripe は可能な限り、数多くのヨーロッパの企業と協力し、経済成長とイノベーションを引き続き支援していきます。先日、マリオ・ドラギ氏が欧州議会で次のように述べました。

「これらの課題に対処するために、ヨーロッパはひとつの国家として行動しなければならない。対応は迅速に、時間は我々の味方ではありません。対応は問題の規模に見合ったものであるべきで、成長を牽引するセクターに焦点を当てなければなりません。スピード、規模、そして熱意が不可欠です」

私たちがまったく同意見です。

今後の展望

世界には取り組むべき価値のあることが数多くありますが、私たちは Stripe ユーザーのビジネスをわずかでも支える役割を果たせることに日々感謝しています。Stripe が協業する企業は、大小さまざまなかたちで社会の繁栄に貢献しています。その創意工夫こそが、私たちが毎日仕事に励む理由です。この報告書をお読みいただいた Stripe ユーザーの皆様、ご信頼いただきありがとうございます。

テクノロジーが世界をどのように変えているかに興味をお持ちになれば、5月6日から8日までサンフランシスコのモスコニーセンターで開催される Stripe の年次カンファレンス、Stripe Sessions にぜひご参加ください。Stripe を活用している業界リーダーや創業者、開発者が一同します。そして、次の1年に向けた Stripe の展望をご紹介します。ご登録は sessions.stripe.com にて承ります。

よろしくお願いたします。

Patrick と John